

平成15年1月31日

各位

平成15年3月期第3四半期連結業績状況

会社名 昭和ゴム株式会社
 代表者の
 役職氏名 取締役社長 山口 紀夫
 (コード番号 5103 東証第二部)
 問合せ先 取締役総務部長 重田 衛
 TEL 04-7131-0181

1. 業績

(1) 平成15年3月期第3四半期(平成14年4月1日~平成14年12月31日)の業績 (単位:百万円)

	平成15年3月期 第3四半期 (9ヶ月通算)	平成14年3月期 第3四半期 (9ヶ月通算)	対前年同期増減 (金額)	平成14年3月期 (通期)
売上高	3,300	4,008	707	5,173
営業損失	193	253	59	270
経常損失	237	280	42	322
当期純損失	721	416	304	1,530
総資産	7,877	10,313	2,436	8,964
株主資本	4,089	5,900	1,811	4,808
株主資本比率(%)	51.9	57.2		53.6

(2) 事業別売上高

(単位:百万円)

	平成15年3月期 第3四半期 (9ヶ月通算)		平成14年3月期 第3四半期 (9ヶ月通算)		対前年同期増減 (金額)	平成14年3月期 (通期)	
		%		%			%
工業用品事業	1,481	44.9	1,916	47.8	434	2,467	47.7
製靴用品事業	283	8.6	397	9.9	113	508	9.8
食品医療用品事業	407	12.3	500	12.5	92	666	12.9
スポーツ用品事業	1,127	34.2	1,028	25.7	98	1,361	26.3
その他の事業	0	0.0	166	4.1	165	168	3.3
合計	3,300	100.0	4,008	100.0	707	5,173	100.0

(注) 当第3四半期の財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく監査法人の手続きを受けておりません。

2. 業績の概況（平成14年4月1日～平成14年12月31日）

（工業用品事業）

当事業は、前期に引き続き景気の停滞による公共・民間設備投資の低迷の影響を受け、ゴムライニング、型物の受注が大幅に落ち込みました。また、平成14年12月末日をもってゴムロール事業を撤退いたしました。駆け込み受注等がありましたものの、洗浄装置、蓄電池用ゴムセパレーターとも低調でしたので、売上高は前年同期比22.7%減の1,481百万円となりました。

（製靴用品事業）

当事業は、需要低迷と安価な海外製品・素材の大量流入により継続的に売上の減少がありましたため、平成14年12月末日をもって事業の撤退をいたしました。板物、ヒール・ソールとも一部駆け込み受注があり、予想を上回る結果となりましたが、売上高は前年同期比28.6%減の283百万円となりました。

（食品医療用品事業）

当事業は、哺乳器用乳首が国内向け、海外向けとも低調に推移いたしました。その他食品パッキンも低調でしたが、特殊精密型物製品は下半期におきまして好調に推移いたしましたものの、売上高は前年同期比18.5%減の407百万円となりました。

（スポーツ用品事業）

当事業は、国内スポーツ業界全体で個人消費が低迷するなか、ソフトテニスボールは昨年引き続きアカエムキャンペーンの実施により好調に推移いたしました。軟式野球ボール、テニスウェアを中心とする「ルーセント」商品も順調に推移し、スポーツ施設工事は大型工物件の受注により好調に推移いたしましたので、売上高は前年同期比9.6%増の1,127百万円となりました。

（その他の事業）

当事業は、アクアセラミックス事業の新規受注が成約に至らず、売上高は前期比99.6%減の0百万円となりました。

以上の結果、連結売上高は前期比17.7%減の3,300百万円となりました。損益面では、経常損失237百万円、当期純損失721百万円となりました。

3. 当期の見通し

今後の見通しにつきましては、懸念されるイラク問題や北朝鮮問題の進展次第では国内の政治、経済に重大な影響が予想されると思われまます。当社を取り巻く環境は先行きの不透明感によりさらに厳しく予断を許さない状況が続くものと思われまます。このような環境のなか、当社は平成14年3月12日に東京証券取引所において開示いたしました「中期経営再建計画」に基づき、工場敷地の一部を売却するとともに、当社の財務体質の改善を図るため、人員削減を実施し、事業基盤を安定させ業績の改善、さらに経営計画の推進を行うものであります。

比較連結貸借対照表

(単位：千円・・・千円未満切捨て)

期別 科目	当第3四半期 連結会計期間末	前第3四半期 連結会計期間末	対前年同期		前連結会計年度 要約連結貸借対照表
	(平成14年12月31日現在)	(平成13年12月31日現在)	増	減	(平成14年3月31日現在)
(資産の部)					
流動資産	2,001,404	2,961,219	959,815		2,594,841
現金及び預金	346,116	824,833	478,716		615,456
受取手形及び売掛金	1,037,498	1,207,386	169,888		1,220,788
たな卸資産	553,428	859,178	305,749		714,448
未収入金	27,482	34,544	7,062		36,835
その他	45,750	46,149	398		17,653
貸倒引当金	8,872	10,873	2,000		10,341
固定資産	5,875,748	7,352,187	1,476,438		6,369,965
有形固定資産	5,638,342	5,746,126	107,784		5,708,041
建物及び構築物	331,716	359,847	28,131		351,013
機械装置及び運搬具	426,896	462,412	35,515		436,735
工具器具備品	55,702	72,034	16,332		68,317
土地	4,824,026	4,824,026			4,824,026
建設仮勘定		27,805	27,805		27,948
無形固定資産	1,657	441,620	439,963		1,657
特許権等		439,963			
施設利用権等		1,657			
投資その他の資産	235,748	1,164,439	928,690		660,267
投資有価証券	78,094	159,661	81,567		113,637
長期貸付金	42,264	89,145	46,880		43,030
差入保証金	897,434	895,070	2,363		883,500
その他	69,585	97,803	28,217		97,339
貸倒引当金	851,630	77,240	774,390		477,240
資産合計	7,877,152	10,313,406	2,436,253		8,964,807

表示方法の変更

前第3四半期で区分掲記しておりました「特許権等」(当第3四半期0千円)及び「施設利用権等」(当第3四半期1,657千円)は、当第3四半期において総資産の100分の5以下となったため「無形固定資産」として表示しております。

比較連結貸借対照表

(単位：千円・・・千円未満切捨て)

期別 科目	当第3四半期 連結会計期間末	前第3四半期 連結会計期間末	対前年同期		前連結会計年度 要約連結貸借対照表
	(平成14年12月31日現在)	(平成13年12月31日現在)	増	減	(平成14年3月31日現在)
(負債の部)					
流動負債	1,117,638	1,755,877	638,238		1,600,539
支払手形及び買掛金	588,842	844,654	255,812		688,574
短期借入金	234,921	567,171	332,250		497,695
未払法人税等	3,929	5,397	1,467		6,811
未払消費税等	24,328	25,420	1,091		37,317
未払費用	174,793	111,237	63,555		165,600
賞与引当金	26,910	29,691	2,781		55,200
その他	63,914	172,305	108,391		149,340
固定負債	2,669,603	2,656,560	13,043		2,555,660
長期借入金	514,120	388,761	125,358		365,859
退職給付引当金	124,592	224,632	100,040		146,475
再評価に係る繰延税金負債	1,994,269	1,994,269			1,994,269
その他	36,621	48,896	12,275		49,056
負債合計	3,787,242	4,412,437	625,195		4,156,200
(資本の部)					
資本金		4,153,000	4,153,000		4,153,000
資本準備金		563,403	563,403		563,403
再評価差額金		2,776,710	2,776,710		2,776,710
欠損金		1,568,844	1,568,844		2,682,951
その他有価証券評価差額金		23,192	23,192		1,408
自己株式		107	107		146
資本金	4,153,000		4,153,000		
資本剰余金	563,403		563,403		
利益剰余金	3,404,412		3,404,412		
土地再評価差額金	2,776,710		2,776,710		
その他有価証券評価差額金	1,370		1,370		
自己株式	160		160		
資本合計	4,089,910	5,900,968	1,811,058		4,808,606
負債及び資本合計	7,877,152	10,313,406	2,436,253		8,964,807

連 結 損 益 計 算 書

(単位：千円・・・千円未満切捨て)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期 連 結 会 計 期 間	前 第 3 四 半 期 連 結 会 計 期 間	対前年同期	前 連 結 会 計 年 度 要 約 連 結 損 益 計 算 書
		自 平成14年4月1日 至 平成14年12月31日	自 平成13年4月1日 至 平成13年12月31日	増 減	自 平成13年4月1日 至 平成14年3月31日
売上高		3,300,569	4,008,525	707,955	5,173,203
売上原価		2,689,395	3,312,772	623,377	4,226,150
売上総利益		611,174	695,752	84,578	947,053
販売費及び一般管理費		805,062	949,035	143,973	1,217,598
営業損失		193,887	253,283	59,395	270,544
営業外収益		11,924	21,887	9,962	18,901
受取利息及び受取配当金		2,251	3,806	1,554	4,166
その他		9,672	18,081	8,408	14,734
営業外費用		55,715	48,816	6,899	70,356
支払利息		22,338	22,444	106	30,690
有形売却損		11,818	17,016	5,197	21,663
その他		21,558	9,355	12,202	18,002
経常損失		237,678	280,211	42,533	322,000
特別利益					41,603
関係会社株式売却益					41,603
特別損失		479,853	131,217	348,635	1,243,374
たな卸資産評価損		41,791		41,791	
特許権評価損					456,573
投資有価証券売却損					7,767
投資有価証券評価損		31,072	105,639	74,566	99,344
関係会社株式評価損			18,689	18,689	35,439
貸倒引当金繰入額		400,000		400,000	400,000
役員退職金			3,400	3,400	3,400
子会社整理損					222,963
差入保証金償却額					13,300
固定資産売却損			937	937	937
固定資産除却損他		6,989	2,551	4,438	3,648
税金等調整前当期純損失		717,531	411,429	306,102	1,523,771
法人税、住民税及び事業税		3,929	5,251	1,322	7,016
当期純損失		721,460	416,681	304,779	1,530,788

連 結 第 3 四 半 期 剰 余 金 計 算 書

(単位：千円・・・千円未満切捨て)

期 別 科 目	当第3四半期 連結会計期間	前第3四半期 連結会計期間	対前年同期 増 減	前連結会計年度
	自 平成14年 4月 1日 至 平成14年12月31日	自 平成13年 4月 1日 至 平成13年12月31日		自 平成13年4月 1日 至 平成14年3月31日
欠損金期首残高		1,152,163	1,152,163	1,152,163
当期純損失		416,681	416,681	1,530,788
欠損金期末残高		1,568,844	1,568,844	2,682,951
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高	563,403		563,403	
資本準備金期首残高	563,403		563,403	
資本剰余金期末残高	563,403		563,403	
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高	2,682,951		2,682,951	
欠損金期首残高	2,682,951		2,682,951	
利益剰余金減少高	721,460		721,460	
当期純損失	721,460		721,460	
利益剰余金期末残高	3,404,412		3,404,412	